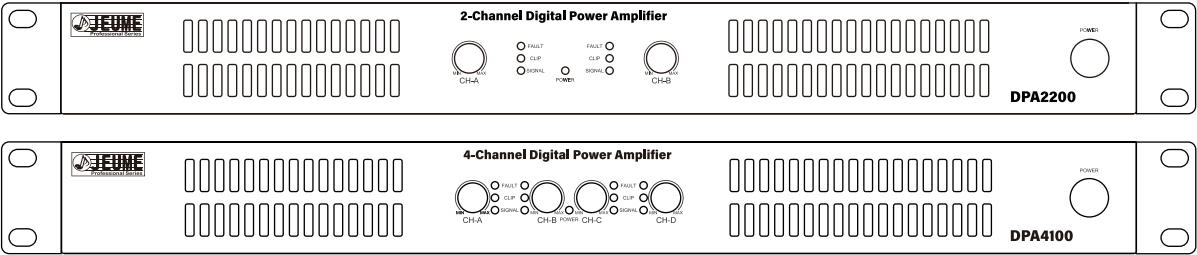


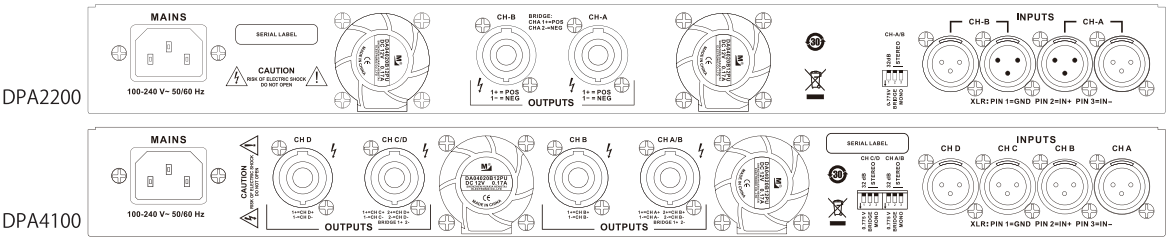
フロントパネル / リアパネル

フロントパネル



機能	状態
SIGNAL	スピーカーに出力する信号が「-32dB」以上になると緑色に点灯します。
CLIP	スピーカーに出力する信号の歪率が1%以上に達すると黄色に点灯します。
FAULT	リミッターが作動した場合、赤色に点灯します。
POWER	通電時に緑色に点灯します。
ボリューム	音量出力を調節します。
電源スイッチ	電源 オン／オフを行います。

リアパネル



(図はプロトモデルのため実際の製品と一部表記が異なります)

表示/操作	機能	状態
	電源端子	IECコネクタにAC電源コードを接続します。
	入力端子	XLR3ピン メス端子 / ライン信号を入力します。
	パラレル用端子	XLR3ピン オス端子 / ライン信号を入力、外部へのパラレル出力です。 DPA2200のみ搭載
 DPA4100はAB及びCD両方のDIPスイッチの設定時の説明です。	ゲイン切替	32dB (26dB) に設定 / アンプのゲインは32dB (26dB) になります。 0.775Vに設定 / アンプの感度は0.775Vになります。
	モード切替	DPA2200 ステレオモード...ステレオパワーアンプとして動作します。 モノラルモード...ch Aの入力信号が、ch A,Bの出力端子から出力されます。 A,Bそれぞれ独立して音量調節が可能です。 ブリッジモード...ch A,Bの2チャンネル分のアンプ出力を合成し、2倍の出力をもつモノラルパワーアンプとして動作します。 アンプ出力ch Aから出力し、音量調節はch Aのみ機能します。 DPA4100 ステレオモード...2個のDIPスイッチをステレオモードにすると4chパワーアンプとして動作します。 モノラルモード...ch Aの入力信号が、ch A,Bの出力端子から、ch C,Dの出力端子から、出力されます。 A,B,C,Dそれぞれ独立して音量調節が可能です。 ブリッジモード...ch A,Bの2チャンネル分のアンプ出力はch Aの出力端子より出力。 音量調節はch Aのみ機能します。 ch C,Dの2チャンネル分のアンプ出力はch Cの出力端子から出力。音量調節はch Cのみ機能します。
	スピーカー出力端子	各出力チャンネルに対応したスピーカー出力端子です。 4コンタクトのスピコンに対応します。 ピンアサインは 1+, 1- です。

外観寸法

*外観図は4ch DPA4100です

